

2021 年度～2024 年度に医療コミュニケーションを扱う授業を

受講し、授業最終回のアンケートに回答した学生へ

—「医療コミュニケーションを扱う授業の内容および

実施方式見直しに伴う省察および新たな教育方略の探究」へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学学術研究院医歯薬学域 医療教育センター 歯学教育部門 園井 教裕

1) 研究の背景および目的

医療における対人コミュニケーションや医療面接等を学ぶ「医療コミュニケーション学演習」は、毎年最終回に大学本部が実施する授業評価アンケートとは別に独自でアンケート（無記名）を行い、毎年授業内容等の見直しを行っています。今年度は授業内容として、リーダーシップや終末期患者およびその患者家族に対するコミュニケーションについて、これらを専門とする他学部教員が担当教員として加わりました。さらに、毎回の授業の実施形式について、全授業で複数教員が担当し、1 学年を 2 つに分けて別日で実施していた授業を全員同日に実施する形式に変更しました。上記アンケート結果を分析し、省察するとともに来年度以降の実施に向けた新たな教育方略の探究を行うこととします。

2) 研究対象者

2021～2024 年度に岡山大学歯学部で医療コミュニケーションに関する授業を受け、最終日のアンケートに回答した 3 年次生 193 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日

4) 研究方法

2021 年度～2023 年度において、岡山大学歯学部で医療コミュニケーション学演習を受講した学生（3 年生）に対して最終日にアンケートを実施しました。2024 年度も同様に実施したアンケートについて、共通した回答項目（2 項目）を比較します。さらに、2024 年度のための項目については、アンケート結果を分析します。これらをもとに本授業の省察および新たな教育方略の探究を行います。

5) 使用する情報

2021～2024 年度に岡山大学歯学部で医療コミュニケーション学演習を受講した学生（3 年次生）に対して最終日に実施したアンケート結果を分析します。尚、アンケートは研究目的ではなく、授業の省察を目的に毎年実施されています。

6) 情報の保存

この研究で収集した情報は、研究の中止又は研究終了後 5 年が経過した日までの間施錠可能な場所（医療教育センター）で保管します。この研究で収集した情報を電子的に保管する場合は、全てのファイルにパス

ワードを設定し、不正ソフトウェア対策ならびに外部からの不正アクセス防止について適切な対策を講じます。

7) 研究資金と利益相反

この研究は、特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いておりません。また、この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は匿名で回答いただいたアンケートの結果を用いるため、あなたを直ちに特定できるデータはありません。研究結果は学会や論文で発表しますが、ご了解ください。ご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

岡山大学 学術研究院医歯薬学域 医療教育センター 歯学教育部門

氏名：園井 教裕

電話：086-235-6596（平日：9時～17時、月曜日を除く）